

## 審議資料

項目：生態系（緑）

担当：興水委員

### 意見

**【緑】**

- 1 ヒマラヤスギの大樹等の保存や、移植に適した中低木の公園内への移植を計画していることから、その実施状況について、フォローアップ調査で報告すること。

〔アメニティ・文化（自然との触れ合い活動の場）と共通〕

**【緑】**

- 2 新規植栽について、北の丸公園との景観の連続性を損なわないような緑化計画に努めるとともに、緑化の実績をフォローアップ調査で報告すること。

## 審 議 資 料

項目：アメニティ・文化（自然との触れ合い活動の場、史跡・文化財）

担当：輿水委員、寺島委員

## 意 見

## 【自然との触れ合い活動の場】

- 1 ヒマラヤスギの大樹等の保存や、移植に適した中低木の公園内への移植を計画していることから、その実施状況について、フォローアップ調査で報告すること。

〔生態系（緑）と共通〕

## 【史跡・文化財】

- 2 計画地内において埋蔵文化財の発掘調査を実施しているが、当該埋蔵文化財包蔵地は江戸城跡として注目される場所であることから、調査結果の報告を適切に行うこと。

## 審議資料

項目：安全・衛生・安心（安全、消防・防災）

担当：水村委員、池上委員

### 意見

#### 【安全】

- 1 本館についてバリアフリー化の改修を行うとしていることから、バリアフリー化が行われる箇所について図示するなど、事業の効果を分かりやすく説明すること。

#### 【消防・防災】

- 2 緊急時には、自動火災報知設備と非常放送設備との連携によるスムーズな避難誘導を行う計画としていることから、避難誘導に当たっては、観客の多様性に配慮した情報の伝達に努めること。

## 審 議 資 料

項目：交通（公共交通へのアクセシビリティ、交通安全）

担当：水村委員

### 意 見

**【公共交通へのアクセシビリティ、交通安全 共通】**

公園内における工事用車両の走行に当たっては、来園者の通行ルートと重なることから、安全走行の徹底を図ることはもとより、車両の待機等をするのがないよう、事業の進捗状況に合わせた適切な環境保全措置を実施すること。